



お知らせ：理事が交代しました

本年1月に高橋源造さんが理事（事務局長）を退任されたことに伴って、後任の理事について1月27日の理事会で協議し、仁木町の西岡一彦さんを選任しました。西岡さんは2月から新理事として就任し、任期は他の理事と同じく平成26年度総会までです。

ニュース：「江別地区里親の集い」が催されました

2月24日13時から江別市総合社会福祉センターで、本年1回目となる「江別地区里親の集い」が開催されました。参加者は里親と里子が11名とやや少なかったのですが、児童相談所から栗本次長と幅主査に加えて里親支援専門相談員の門前さんが参加されました。先に各里親に届いた「里親の措置費等に係わる課税上の取扱について」の通知文の読み取り方と対応の仕方について情報交換をしたほか、里親会の活性化に向けて必要なことや総会のあり方、「里親登録証」の是非などについて話し合い、有意義な時間を過ごしました。

お知らせ：3月に開催される地区の集まり

3月14日に「育みの会」が開催されます。

場所：恵庭市社会福祉会館にて 時間：10時から

連絡は恵庭の西野さん（0123-33-8372）へ。 関心のある方は誘い合わせてご参加ください。

報告：札幌市里親会を訪問してきました

3月1日に太田会長と水島事務局長が札幌市里親会を訪問し、会の運営に関する情報や今後の連携について田中会長さんと西野事務局長さんにお話を伺ってきました。札幌市では193組の里親が登録され、うち176組が里親会に入っていること、会費は1ヶ月500円のほか、委託を受けている里親から子一人につき1ヶ月あたり2千円を運営協力金として受け取っていること、札幌市児童相談所がある児童福祉総合センター内に里親会の事務局室があって事務局員が常駐し、里親の訪問や相談を受けていること、育児中の里親の集まり「おしゃべり会」がほぼ毎週、大きい子を養育している里親の集まり「ぼぷら会」が2月に1回開かれていること、毎年「里親促進フォーラム」を開催し新たな里親の掘り起こしに努めていることなど、多くの参考になる活動を行っています。機会を見つけてさらに詳しいことをお知らせしたいと考えています。

今日、お届けする資料は

- 全国里親会「里親だより 第95号」
- 全国里親会「月刊 里親だより 第49号、50号」
- 平成24年度全国厚生労働関係部局長会議（厚生分科会）資料の抜粋

必読! 「里親への措置費の課税について」の対応について、参考になる記事が掲載されています。